



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年4月26日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東
コード番号 4551 URL <https://www.torii.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 剛一
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 高島 幸宏 (TEL) 03(3231)6811
四半期報告書提出予定日 2024年4月26日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	13,451	13.9	1,383	—	1,166	—	878	—
2023年12月期第1四半期	11,811	7.8	△437	—	△404	—	△288	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	31.27	—
2023年12月期第1四半期	△10.28	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	132,947	119,041	89.5
2023年12月期	133,432	120,134	90.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 119,041百万円 2023年12月期 120,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	50.00	—	70.00	120.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,600	7.3	5,800	15.2	6,200	16.8	4,700	14.1	167.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2024年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	28,800,000株	2023年12月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	694,854株	2023年12月期	694,772株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	28,105,210株	2023年12月期 1 Q	28,098,619株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	2
(3) 研究開発・導入活動	3
(4) 業績予想などの将来予測情報	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりです。

	2023年12月期 第1四半期 累計期間 (百万円)	2024年12月期 第1四半期 累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	11,811	13,451	1,640	13.9
営業利益又は営業損失(△)	△437	1,383	1,820	—
研究開発費控除前営業利益	1,619	1,915	295	18.3
経常利益又は経常損失(△)	△404	1,166	1,570	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△288	878	1,167	—

※中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

売上高は、アレルギー領域及び皮膚疾患領域等における販売数量の伸長等により、13,451百万円と前年同期に比べ1,640百万円(13.9%)増加しました。

各フランチャイズ領域における主要な製品・商品の販売状況につきましては、以下のとおりです。

- ・腎・透析領域におきましては、「リオナ錠(高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤)」が1,731百万円と前年同期に比べ187百万円(12.2%)増加しましたが、「レミッチ(透析患者における経口そう痒症改善剤)」は後発品の影響に加えて薬価改定もあり449百万円と前年同期に比べ201百万円(31.0%)減少しました。
- ・皮膚疾患領域におきましては、「コレクチム軟膏(外用JAK阻害剤)」が小児向け処方を含む販売数量の伸長により2,005百万円と前年同期に比べ419百万円(26.4%)増加し、「アンテベート(外用副腎皮質ホルモン剤)」は1,187百万円と前年同期に比べ218百万円(22.6%)増加しました。
- ・アレルギー領域におきましては、アレルギー免疫療法のさらなる普及により「シダキュア スギ花粉舌下錠(アレルギー免疫療法薬)」は2,861百万円と前年同期に比べ432百万円(17.8%)増加し、「ミティキュア ダニ舌下錠(アレルギー免疫療法薬)」は2,488百万円と前年同期に比べ283百万円(12.9%)増加しました。

費用面におきましては、売上原価は販売数量が伸長したほか、仕入単価の上昇及び為替影響等により7,487百万円と前年同期に比べ1,199百万円(19.1%)増加し、販売費及び一般管理費は主に前年同期において研究開発費にライセンス契約一時金を計上していたことから4,580百万円と前年同期に比べ1,379百万円(23.2%)減少しました。

以上の結果、営業利益は1,383百万円(前年同期は営業損失437百万円)、経常利益は営業外費用の投資事業組合運用損が増加したこと等により1,166百万円(前年同期は経常損失404百万円)、四半期純利益は878百万円(前年同期は四半期純損失288百万円)となりました。

なお、研究開発費控除前営業利益は1,915百万円と前年同期に比べ295百万円(18.3%)増加しました。

(2) 財政状態

当第1四半期会計期間末の総資産は、132,947百万円と前事業年度末に比べ485百万円(0.4%)減少しました。これは、商品及び製品が1,366百万円、投資有価証券が1,268百万円、投資その他の資産のその他に含まれるその他投資等が916百万円増加しましたが、有価証券が2,007百万円、現金及び預金が1,318百万円、受取手形及び売掛金が632百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、13,906百万円と前事業年度末に比べ607百万円(4.6%)増加しました。これは、未払法人税等が818百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が434百万円減少しましたが、買掛金が2,100百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、119,041百万円と前事業年度末に比べ1,093百万円(0.9%)減少しました。これは、剰余金の配当が1,967百万円、四半期純利益が878百万円となったこと等によるものです。

(3) 研究開発・導入活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は532百万円です。

研究(共同)開発・導入活動の主な進捗及び成果につきましては、次のとおりです。

(皮膚疾患領域)

尋常性ざ瘡治療薬「T0-210」(Nogra Pharma Limited 開発番号:NAC-GED-0507)

- ・Nogra Pharma Limitedと日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した「T0-210」につきまして、2024年4月、尋常性ざ瘡を適応症とした日本国内における第I相臨床試験を開始しております。

現時点における主な研究開発の状況につきましては、「2024年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

(4) 業績予想などの将来予測情報

通期の業績予想につきましては、前回発表(2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の予想数値を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,004	3,686
受取手形及び売掛金	28,503	27,870
有価証券	38,999	36,992
商品及び製品	6,827	8,193
原材料及び貯蔵品	3,915	3,884
その他	4,898	4,993
流動資産合計	88,148	85,620
固定資産		
有形固定資産	2,095	2,072
無形固定資産	429	405
投資その他の資産		
投資有価証券	33,970	35,238
その他	8,788	9,610
投資その他の資産合計	42,758	44,848
固定資産合計	45,284	47,326
資産合計	133,432	132,947
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,981	9,081
未払法人税等	1,151	333
賞与引当金	422	789
役員賞与引当金	15	5
その他	3,932	2,970
流動負債合計	12,504	13,181
固定負債		
退職給付引当金	478	425
その他	315	299
固定負債合計	794	724
負債合計	13,298	13,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,190	5,190
資本剰余金	6,460	6,460
利益剰余金	109,425	108,336
自己株式	△1,369	△1,369
株主資本合計	119,706	118,617
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	427	423
評価・換算差額等合計	427	423
純資産合計	120,134	119,041
負債純資産合計	133,432	132,947

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	11,811	13,451
売上原価	6,288	7,487
売上総利益	5,522	5,963
販売費及び一般管理費		
販売促進費	377	334
給料及び手当	888	844
賞与引当金繰入額	371	365
研究開発費	2,057	532
その他	2,265	2,504
販売費及び一般管理費合計	5,960	4,580
営業利益又は営業損失(△)	△437	1,383
営業外収益		
受取利息	62	75
受取配当金	1	—
その他	6	7
営業外収益合計	70	83
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	18	49
投資事業組合運用損	19	241
その他	△0	9
営業外費用合計	37	300
経常利益又は経常損失(△)	△404	1,166
特別損失		
固定資産除却損	1	6
特別損失合計	1	6
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△405	1,160
法人税等	△116	281
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△288	878

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

2024年12月期 第1四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ 配当の状況	P.1
④ 設備投資等の状況	P.1
⑤ 非資金項目	P.1
II 2024年12月期 第1四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2024年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2024年4月26日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

2024年12月期 業績予想については、前回発表（2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 経営成績

(単位:百万円)	2023年12月期 第1四半期 A	2024年12月期 第1四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	11,811	13,451	1,640	13.9	54,638	58,600	23.0
営業利益	△437	1,383	1,820	-	5,035	5,800	23.9
経常利益	△404	1,166	1,570	-	5,307	6,200	18.8
四半期(当期)純利益	△288	878	1,167	-	4,119	4,700	18.7
(参考)							
研究開発費	2,057	532	△1,525	△74.1	3,490	3,450	15.4
研究開発費控除前営業利益	※ 1,619	1,915	295	18.3	8,526	9,250	20.7
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS) (円)	△10.28	31.27	41.55		146.60	167.23	
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE) (%)	△0.2	0.7	0.9		3.4		
総資産経常利益率 (%)	△0.3	0.9	1.2		4.0		
売上高営業利益率 (%)	△3.7	10.3	14.0		9.2		
総資産四半期(当期)純利益率(ROA) (%)	△0.2	0.7	0.9		3.1		

② 財政状態

(単位:百万円)	2023年12月期 A	2024年12月期 第1四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	133,432	132,947	△485	△0.4
純資産	120,134	119,041	△1,093	△0.9
自己資本比率 (%)	90.0	89.5	△0.5	
1株当たり純資産(BPS) (円)	4,274.45	4,235.56	△38.89	

③ 配当の状況

(単位:百万円)	2023年12月期 A	2024年12月期 予想 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
一株当たり年間配当金 (円)	120.00	120.00	-	-
配当金総額(合計)	3,372			
配当性向 (%)	81.9	71.8	△10.1	
株主資本配当率(DOE) (%)	2.8			

④ 設備投資等の状況

(単位:百万円)	2023年12月期 第1四半期 A	2024年12月期 第1四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想
設備投資等の額	75	147	71	94.6	478	1,030
有形固定資産	31	53	22	71.9	168	690
無形固定資産	10	11	0	5.3	52	30
長期前払費用	33	82	48	143.3	257	310

⑤ 非資金項目

(単位:百万円)	2023年12月期 第1四半期 A	2024年12月期 第1四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想
減価償却費	109	106	△3	△2.7	459	420
長期前払費用償却費	166	185	18	11.3	685	750

Ⅱ 2024年12月期 第1四半期実績

2024年12月期 業績予想については、前回発表（2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 四半期損益計算書

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)	2024年12月期	対予想 進捗率(%)
	第1四半期	第1四半期			予想	
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	B/C
売上高	11,811	13,451	1,640	13.9	58,600	23.0
製商品売上高	11,734	13,378	1,644	14.0	58,320	22.9
腎・透析領域	2,545	2,539	△6	△0.2	10,020	25.3
皮膚疾患領域	3,131	3,718	586	18.7	17,060	21.8
アレルギー領域	4,691	5,389	698	14.9	23,790	22.7
その他	1,365	1,730	365	26.7	7,450	23.2
その他の売上高	77	73	△4	△5.6	280	26.1
売上原価	6,288	7,487	1,199	19.1	32,100	23.3
製商品売上原価	6,275	7,474	1,198	19.1		
その他の原価	12	13	0	2.8		
売上総利益	5,522	5,963	440	8.0	26,500	22.5
販売費及び一般管理費	5,960	4,580	△1,379	△23.2	20,700	22.1
販管費（研究開発費除く）	3,903	4,048	145	3.7	17,250	23.5
研究開発費	2,057	532	△1,525	△74.1	3,450	15.4
営業利益	△437	1,383	1,820	—	5,800	23.9
研究開発費控除前営業利益 ※	1,619	1,915	295	18.3	9,250	20.7
営業外損益	33	△217	△250			
経常利益	△404	1,166	1,570	—	6,200	18.8
特別損益	△1	△6	△5			
税引前四半期純利益	△405	1,160	1,565	—		
法人税等	△116	281	397			
四半期（当期）純利益	△288	878	1,167	—	4,700	18.7

(参考) 売上高に対する比率

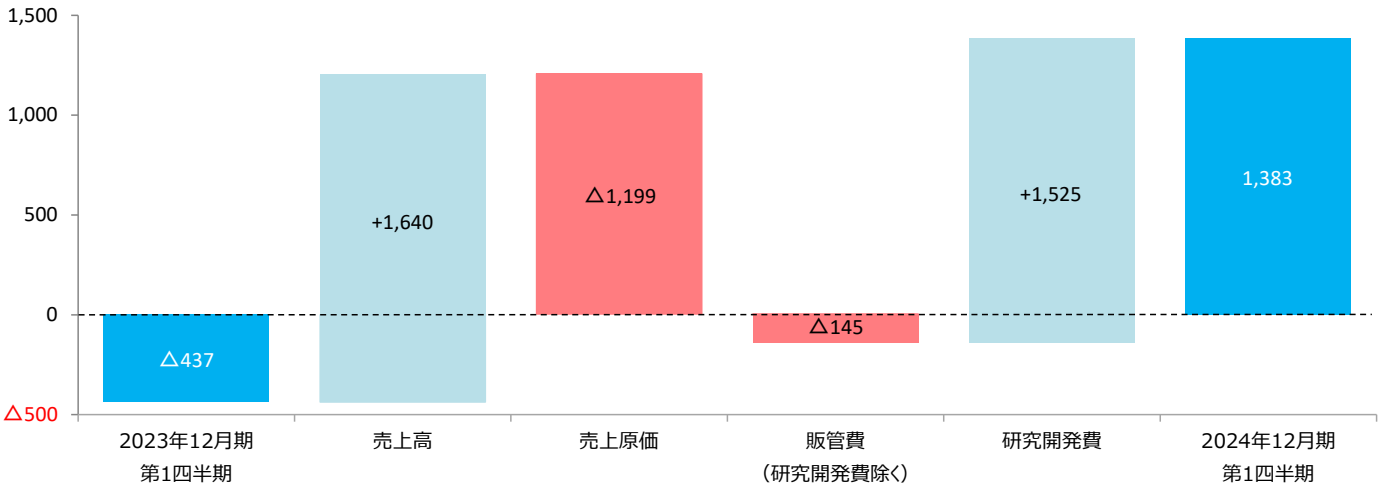
(単位:%)	2023年12月期	2024年12月期	増減
	第1四半期	第1四半期	
	A	B	B-A
売上原価	53.2	55.7	2.5
販売費及び一般管理費	50.5	34.0	△16.5
研究開発費	17.4	4.0	△13.4
営業利益	△3.7	10.3	14.0
研究開発費控除前営業利益 ※	13.7	14.2	0.5
経常利益	△3.4	8.7	12.1
四半期純利益	△2.4	6.5	8.9

【対前年同期増減要因】

営業利益 (1,383百万円 対前年同期+1,820百万円)

✓ 売上原価の増加があるも、アレルゲン領域及び皮膚疾患領域の売上増加、研究開発費の減少により増収増益

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△ 0億円	レミッチ△2億円 (後発品及び薬価改定のマイナス影響) リオナ+1億円 (販売数量の増)
	皮膚疾患領域 : 増収+ 5億円	コレクナム+4億円、アンテベート+2億円 (販売数量の増)
	アレルゲン領域 : 増収+ 6億円	シダキュア+4億円、ミティキュア+2億円 (販売数量の増)
	その他 : 増収+ 3億円	ピオスリー+2億円 (販売数量の増及び薬価改定のプラス影響) オラデオ+1億円 (販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加 仕入単価の上昇 為替影響による増加	
販管費 (研究開発費除く)	: システム関連費用の増加	
研究開発費	: 前期 Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金等支払	

経常利益 (1,166百万円 対前年同期+1,570百万円)

営業外費用: 投資事業組合運用損の増加 +221百万円

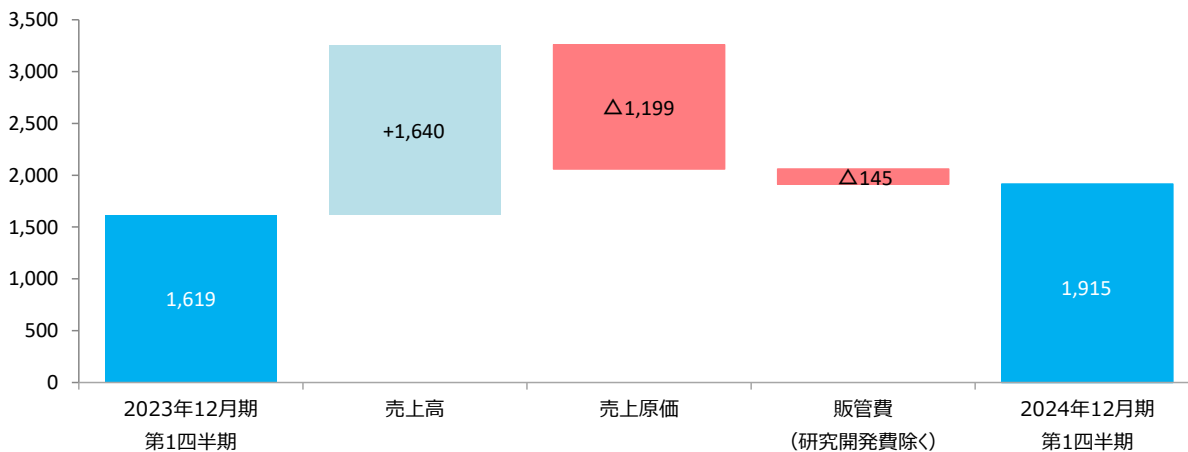
四半期純利益 (878百万円 対前年同期+1,167百万円)

特記事項: 特になし

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (1,915百万円 対前年同期+295百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B		
製商品売上高	11,734	13,378	1,644	14.0
[腎・透析領域]				
リオナ錠	1,543	1,731	187	12.2
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	650	449	△201	△31.0
経口そう痒症改善剤				
その他	350	358	7	2.1
計	2,545	2,539	△6	△0.2
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	1,586	2,005	419	26.4
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※	968	1,187	218	22.6
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※	366	398	32	8.8
外用副腎皮質ホルモン剤				
その他	211	127	△83	△39.5
計	3,131	3,718	586	18.7
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	2,428	2,861	432	17.8
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	2,204	2,488	283	12.9
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	58	40	△17	△30.2
計	4,691	5,389	698	14.9
[その他]				
ビオスリー	852	1,130	277	32.6
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	306	409	103	33.9
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	207	191	△16	△7.9
計	1,365	1,730	365	26.7

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率 (%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B		
自社品売上高	6,433	7,338	904	14.1
自社品比率 (%)	54.8	54.9	0.1	

③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤					申請	<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2023年9月に製造販売承認申請
	尋常性乾癬	外用剤					申請	<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2023年9月に製造販売承認申請
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
TO-210	尋常性ざ瘡	外用剤	Phase I					<ul style="list-style-type: none"> ・Nogra Pharma Limitedと日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Nogra Pharma Limited 開発番号:NAC-GED-0507
アレルギー領域								
TO-203 「ミテイクア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II / III終了※			<ul style="list-style-type: none"> ・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2024年2月9日）からの変更点

・TO-210（Nogra Pharma Limited 開発番号：NAC-GED-0507 予定適応症：尋常性ざ瘡）の追加

上記のほか、以下の契約を締結しております。

・2023年12月 ALK-Abelló A/Sとの間で、同社が保有する、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬「GRAZAX®」の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2024年12月期 業績予想

2024年12月期 業績予想については、前回発表（2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 損益計算書

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B	B-A	(B-A)/A
売上高	54,638	58,600	3,961	7.3
製商品売上高	54,339	58,320	3,980	7.3
腎・透析領域	11,888	10,020	△1,868	△15.7
皮膚疾患領域	14,266	17,060	2,793	19.6
アレルギー領域	21,685	23,790	2,104	9.7
その他	6,498	7,450	951	14.6
その他の売上高	299	280	△19	△6.4
売上原価	29,847	32,100	2,252	7.5
売上総利益	24,791	26,500	1,708	6.9
販売費及び一般管理費	19,755	20,700	944	4.8
販管費（研究開発費除く）	16,265	17,250	984	6.1
研究開発費	3,490	3,450	△40	△1.2
営業利益	5,035	5,800	764	15.2
研究開発費控除前営業利益	※ 8,526	9,250	723	8.5
経常利益	5,307	6,200	892	16.8
当期純利益	4,119	4,700	580	14.1

(参考) 売上高に対する比率

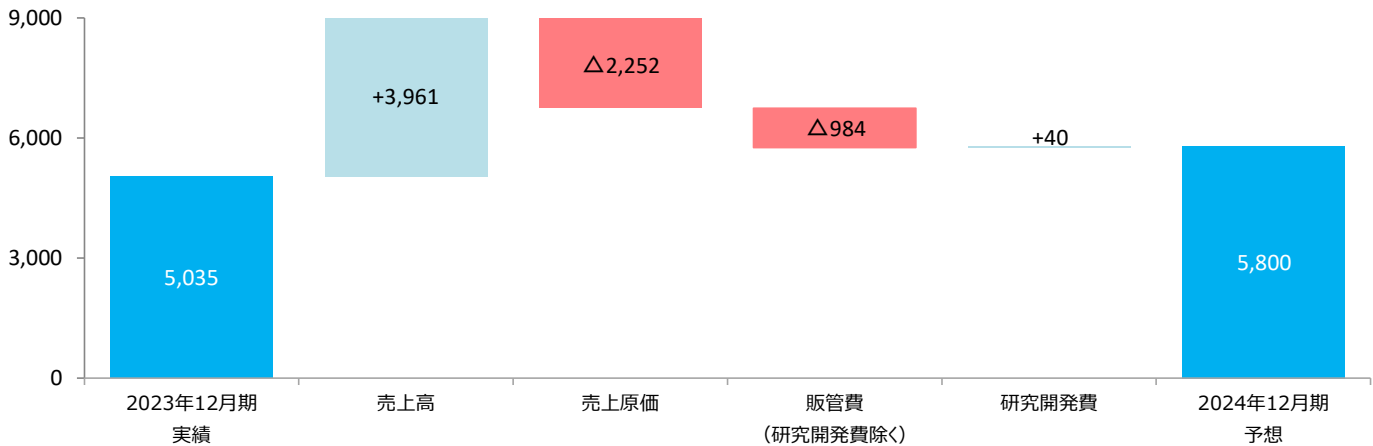
(単位:%)	2023年12月期	2024年12月期	増減
	実績	予想	
	A	B	B-A
売上原価	54.6	54.8	0.2
販売費及び一般管理費	36.2	35.3	△0.9
研究開発費	6.4	5.9	△0.5
営業利益	9.2	9.9	0.7
研究開発費控除前営業利益	※ 15.6	15.8	0.2
経常利益	9.7	10.6	0.9
当期純利益	7.5	8.0	0.5

【対前期実績増減要因】

営業利益 (5,800百万円 対前期実績+764百万円)

✓ 売上原価及び販管費の増加があるも、皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上増加により増収増益の見込

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域	: 減収△18億円	レミッチ△8億円、リオナ△8億円 (後発品及び競合品、薬価改定のマイナス影響)
	皮膚疾患領域	: 増収+27億円	コレクチム+13億円 (販売数量の増)
	アレルギー領域	: 増収+21億円	シダキュア+12億円、ミティキュア+8億円 (販売数量の増)
	その他	: 増収+9億円	オラデオ+7億円 (販売数量の増)
売上原価		: 販売数量の増加 仕入単価の上昇 為替影響による増加	
販管費 (研究開発費除く)		: 販売促進費の増加 売上連動経費の増加 システム関連費用の増加	
研究開発費		: 前期 Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金等支払 新規導入品等に係る開発費用の増加	

経常利益 (6,200百万円 対前期実績+892百万円)

前期 営業外費用: 円安進行による仕入債務等に係る為替差損 101百万円

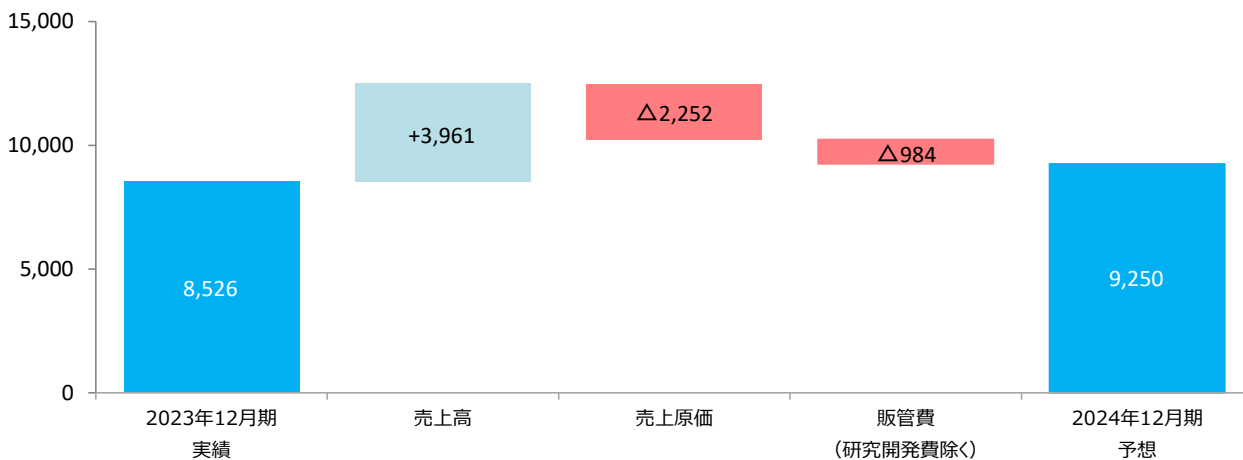
当期純利益 (4,700百万円 対前期実績+580百万円)

前期 特別利益: 政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券株式売却 349百万円

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (9,250百万円 対前期実績+723百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B		
製商品売上高	54,339	58,320	3,980	7.3
[腎・透析領域]				
リオナ錠	7,515	6,700	△815	△10.8
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	2,725	1,830	△895	△32.9
経口そつ痒症改善剤				
その他	1,648	1,490	△158	△9.6
計	11,888	10,020	△1,868	△15.7
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	7,450	8,800	1,349	18.1
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテバート ※	4,533	4,770	236	5.2
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※	1,427	1,620	192	13.5
外用副腎皮質ホルモン剤				
その他	854	1,870	1,015	118.9
計	14,266	17,060	2,793	19.6
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	11,356	12,610	1,253	11.0
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	10,148	11,020	871	8.6
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	179	160	△19	△11.1
計	21,685	23,790	2,104	9.7
[その他]				
ピオスリー	4,041	4,400	358	8.9
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	1,546	2,270	723	46.7
血漿カリクレイン阻害剤				
その他	910	780	△130	△14.3
計	6,498	7,450	951	14.6

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B		
自社品売上高	29,378	32,010	2,631	9.0
自社品比率 (%)	54.1	54.9	0.8	